

技能五輪全国大会 プラスチック金型職種 3月10日競技委員会による決定事項について

通知：3月25日 主査・競技委員

競技運営に使用する3点の資料（競技上の注意事項、競技日程、持参工具など一覧表）について、下記のとおり変更を決定した。

【競技上の注意事項】

●競技課題1 製品モデリング競技の注意事項

・B-(4)

59回の運営実績合わせて改変。

・B-(6)

事前ファイル持ち込み対策のためにiptファイルそのものを支給とします。（セキュリティ付き）

・B-(7)

59回で事前練習ファイルがPC上に残っていた選手や、デスクトップ上に様々なファイルやアプリケーションがあり、確認しにくかったケースが多々あったため追加。

・C-(8)

B-(6)に伴い文面変更。

・C-(6)

バイナリファイルやその他のファイル形式で書き出している選手が見られたので表記を明確にした。

●競技課題2-1 金型設計、加工計画競技の注意事項

・B-(3)

59回の運営実績合わせて改変。

・B-(6)

59回で事前練習ファイルがPC上に残っていた選手や、デスクトップ上に様々なファイルやアプリケーションがあり、確認しにくかったケースが多々あったため追加。

・B-(7)

59回の運営実績合わせて改変。また、反省会で出された案を反映し現状図面変更が競技課題2についてはないため確認時間を5分短縮した。

・D-(6)

提出図面に氏名がなく手書き記入させる場合について、採点表に項目を作ったためその他減点の文言を削除。

●競技課題2-2 機械加工競技の注意事項

変更点なし。

●競技課題 2-2 仕上加工競技の注意事項

・A-(6)

設計用デスクの設置向きについて「二の字」に統一。

・D-(6)

受け取り検査が完了した選手は、分解前に一旦退出する。59 回で検査中に分解作業や清掃の音で雑然としたため。

仕上競技終了時、分解した部品①②について、作品保管室への運搬時に各自の運搬用箱を使用することを記載。（安全のため）

作品保管室で提出用箱に移し替える。

●競技課題 2-3 プラスチック製品射出成形競技の注意事項

・A-(1)

ヒーター設定温度をできるだけ早く設定するため、前日の操作確認終了時に当日の設定温度を専用紙に記入して提出してもらうこととした。

・A-(5)

再組み立ての時間が守られていない選手が見受けられたため、作品保管室から部品①②を持ってくる時間と、再組み立ておよび提出の時間を分け、20 分以内に提出することとした。守られない場合はその他減点の対象とした。

【競技日程】

● <前日>

- ・仕上げ加工エリアでの自由練習を可とするかがあいまいだったので明記した。
- ・PC の練習ファイルの消去と練習材の持ち出しを明記した。

● <第 1 日目>

- ・競技上の注意事項の読み上げを、まとめて行わずに各競技の前とした。（59 回実施のとおり）
- ・競技課題 1 の質問事項受付後の合議及び回答時間を延長した。
- ・競技開始 1 分前に、工具や機器に触れない、会場を静粛に保つことを明記した。（全競技）
- ・日程終了時に、仕上げエリアから機械加工との共用工具を持ち出してよいか質問があったため、明記した。測定器その他、素材配布の時に仕上げ加工エリアで使用した共用工具を、機械加工準備エリアに持ち出すための時間とする。

● <第 2 日目、第 3 日目>

- ・素材配布時に脱磁が不可となった。
- ・競技開始 2 分前を明記。

● <第 4 日目>

- ・仕上競技前の脱磁について、可とする。（各企業持参）
- ・受け取り検査が全員完了するまで分解提出を開始しないように時間を分けた。
（59 回で検査中にエアの音などで雑然としたため）

● <第 5 日目>

- ・操作確認の時間を 5 分延長した。
- ・操作確認終了時に、成形競技時の各自の設定温度を用紙に書いて提出してもらう。
（場合によっては、温度調整が競技開始時間までに完了しない場合があるため、前の選手が終わった時点で温度設定を変える必要があると判断したため）

● <第 6 日目>

- ・成形段取り開始の 5 分前に集合して待機を明記した。（集合時間に決まりがなかったため）
- ・59 回の金型の再組付けにおいて、時間までに提出がされない事案があったため、配布時間と組み立て開始時間を明確にした。この時間を超過した場合競技上の注意事項に基づいて減点として取り扱う。

【持参工具など一覧表】

●機械加工競技

- ・図面立てに、事務用マグネットを注釈で追加。

●仕上競技

- ・組やすり に、ダイヤモンドやすり可とした。
- ・横万力の作業台への設置について全員右寄りに統一した。
- ・六角棒スパナを各種として本数制限をなくした。（磨き工具の段取り用と混在して工具点検が困難であるため）
- ・面取り工具にスクレーパーなどを追加した。採点表に面取りの項目が新設されたので、だるま穴部や穴底の面取りが適切にできるように追加した。
- ・脇置棚について置き場所を右側と明記した。
- ・共用の持参工具について、脱磁機を追加した。

●成形競技

- ・金型取付用のボルトなどに、協賛企業ごとに違いがあったので統一とし、品番を明記した。
- ・エアスプレーを追加した。競技中にキャビとられなどの異常処置時の樹脂冷却の目的で使用してよいこととする。